



SOを考える会を開催します！

従来、SOに入会された方には個別にSOについて説明を行ってきましたが、プログラムによっては、ファミリーがSOに求めるもの、或いはSOとの係わり方に相当の考え方の違いがあり、これからのSOの在り方を含め、もう一度原点に戻って考えてみることにしました。

これは5月の運営委員会でSOについての説明会を要望されたものですが、単に説明会では情報の伝達のみになる恐れがあり、コーチ、ファミリーと一緒に考える話し合いの場とすることにいたしました。



よくこんな声を聞きます。「何でファミリーがそんなことまでしなくてはならないの？」或いは「そんなことSOとは関係がないのでは？」など様々です。

これは、SOの本質に係わる疑問であり、大切な問題でもあります。

私達の主人公はアスリートです。アスリートという言葉に「知的障害のある人たち」と読み替えた場合、私達の周囲には沢山のアスリート、長崎県には約12,500人のアスリートがいます。

私達の視野を少し広げて考えてみる必要があると思っています。確かに、現在SOに参加しているアスリートを中心に考えることは重要なことであると思います。

「SOを考える会」では、まずは、「SOってどんな団体？」という単純な疑問から考えて行くつもりです。以外と知っているようで、知らないことがあるのではないのでしょうか。

外形的にはアスリートに対してスポーツを提供しているように見えますが、SOの役割はそれだけではないと考えています。NPO法人という社会的責任と役割も背負っています。

だからこそ、企業、その他がSOに期待し支援してくれているのです。

(一行 空けました)

運営委員会では、全てのコーチ、ファミリーを対象に4回程度の集まりを開いて、話し合いの場を持つことにいたしました。開催日については、「事務局便り」の欄でお知らせしております。

都合の良い日に是非、ファミリー・コーチの参加をお願いします。



賑やかに開催！ 地区大会水泳競技の部

6月21日(日) なめしスイミングセンター

アスリート49名、ボランティア62名、ファミリーを含む150名余りが集まって、にぎやかに開催されました。室内プールなのでお天気は関係ないのですが、ガラス越しの緑が美しく映え、気持ちもパッと明るくなるような晴天にも恵まれました。

メドレーリレーを皮切りに、27種目の競技に挑戦したアスリートたち。練習環境もさまざまですが、今年度は事前にルールの再確認が行われたので、泳法やタッチなどの違反をしないよう、コーチやファミリーからも声かけをしていたようです。

アスリートのみなさん、この日を楽しみにしていたんでしょうね…そんな一生懸命泳ぐ姿に、水泳連盟の役員のみなさんから「キック！キック！」「あと少しだぞ！！」など、熱い励ましの声がかかり、会場内は微笑ましく、温かい雰囲気でした。もちろん、泳ぎ終わったあとは、素敵な笑顔がたくさん見られましたよ！



プールサイドはアスリートやパートナーでびっしり

アスリート・パートナーのみなさんも、招集がかかれば一緒に移動、表彰の時もアスリートのそばで拍手と、汗だくになりながらもお世話、応援をしてくださいました。

また、ながさきスイミングクラブからは高校生スイマーが5名参加、水中補助員として活躍してくれました。恒例の模範泳に加え、一人ディビジョンの種目では、アスリートの隣のレーンで、飛び入りで競う姿も！

そして、最後のフリーリレーでは、ながさきスイミングクラブチームも参加して、25m×4人の100mリレーを、急遽50m×4人の200mリレーに変更、白熱のレースが展開されました。(ながさき

スイミングクラブのメンバーの1人は、なんと個人200mで参加！)

「スポーツを楽しむ人、それを支える人がひとつになって、タイムを競うだけの大会とは違う感動をもらった」と大会の役員さんからご挨拶いただくほど、感動と笑顔あふれる大会でした。

準備の段階からお手伝いをしてくださった役員さん、早朝から終了後まで、様々な役割を担ってくださったみなさん、ありがとうございました。



表彰役員さんと一緒に「ハイ！チーズ！！」

佐世保支部の活動を紹介します。

2004年5月に、陸上、水泳の2種目で18人のアスリートから始まり、現在はバドミントン、サッカー、ボウリングが増えて5種目58人のアスリートです。アスリートの平均年齢は25歳で、9歳の小学生から52歳の壮年まで幅広く、また技能面でも初心者から全国障害者スポーツ大会に派遣される人まで様々ですが、みんな仲良くとても賑やかです。

大会への出場も、毎年のSON長崎地区大会はほぼ全員が参加し、SONナショナルゲームでも元気に活躍しました。

SO夏季世界大会は2007年上海大会に陸上アスリート1名、2011年アテネ大会にバドミントンのアスリート1名と陸上コーチ1名が出場しメダルを獲得しました。また、米海軍佐世保基地内で、2007年に水泳とサッカー、2012年はサッカーのSO日米交流大会が開催されました。

恒例となっている、4月の佐世保支部総会には多数の参加があっており、12月のクリスマス会はサンタクロースからのプレゼントとレクリエーションやゲームで盛り上がるので、アスリートをはじめファミリーやコーチはとても楽しみにしています。

開始当時からすると、アスリートは3倍以上になっており、今後さらにアスリートの入会希望は多くなると考えられます。しかし、コーチの数は開始当時から増えていません。そこで、多くの市民の方々に「スペシャルオリンピックス」を知ってもらい、特にコーチ、ボランティアの募集に、一層の力を入れたいと思っています。

(佐世保支部代表 宮崎隆夫)



ボウリング地区大会に初挑戦！



今年1月より佐世保支部でボウリングプログラムが開始され、アスリート8名（男性7名、女性1名）にファミリーも参加し、毎月第2、第4日曜日に楽しく練習しています。

まだ地区大会に参加するのは早いのではとも思いましたが、小学生を含む男性5名が挑戦してくれることになり、急遽大会仕様の練習を取り入れることになりました。

7月5日大会当日、ユニホーム姿で勢揃いした長崎地区のアスリートの皆さんにちょっと圧倒されそうでしたが、競技がはじまると戸惑うこともなくスムーズにプレイできていたように感じました。佐世保地区からハイスコアが飛び出した時は思わず飛び上がりましたが、レクリエーション感覚で楽しむだけではなく、基本をきちんと身につけることがアスリートのレベルアップには欠かせないとのことをご指導を受けましたので、今後のプログラムに生かしていきたいと思いました。

(ボウリングファミリー 志方小百合)

馬術コーチクリニック 開催しました

ながさきゆうゆう牧場

代表 松尾 美代

SO馬術は、昨年ナショナルゲーム福岡大会に於いて、日本で初めて競技が行われました。正式種目としてではなく、エキシビション競技であったが、日本各地6県から参加があった。長崎からも2人のアスリートが出場し、好成績であった。

乗馬は、身体・知的・精神等、様々な障害に対応できる治療的効果のあるスポーツと評されている。



その乗馬の機会を長崎のハンディのある方々に提供する取り組みのスタートとして、馬術コーチクリニックを6月14日（日）、ながさきゆうゆう牧場で開催した。

県外からの参加者2名を含めて、総勢17名（新規12名 更新4名 アスリート1名）の出席があった。

ゼネラルオリエンテーション・障害特性の理解については、広島から神原隆コーチをお招きした。実技部門は東京から太田恵美子コーチに来ていただいた。

梅雨のまっただ中であつたにもかかわらず、実技指導の時には雨がやみ、野外での太田コーチの指導を興味深く受講できた。



馬を介して様々な方々との交流ができた事に感謝しつつ、この長崎の地にも、馬術のアスリートが増えることを願っている

今回、SO長崎事務局の池田さんには、大活躍していただいた。長崎駅までの講師の送迎・接待と大変お疲れの後も、無理やりすすめて乗馬していただいた。

でも、カッコ良かったです！
ありがとうございました。



テニスをはじめませんか？

スポーツには色々な分け方があります。ハンディを持った人に教えていて何時も思うのですが、二つに分けられるように思っています。

一つは自分が主人公であるスポーツ。例えば水泳などは泳ぎの上手、下手はありますが、どう泳ごうが自分の勝手です。ボウリングもそうです。何処に投げようが自分がボールをコントロールしています。



もう一つは、テニスやサッカー、バドミントンのようにボールやシャトルが主人公のスポーツ。ボールやシャトルに合わせて自分をコントロールしなければならないからです。

ボールやシャトルとの距離感、スピードを瞬時に判断して、行動に移さなければなりません。それだけに、上手くボールをコントロールできたときには、達成感があるようです。



今は7名近くのアスリートが練習しています。ラケットをお貸ししますので、体験してみませんか？ 初めてのアスリートも大歓迎です。

テニスプログラムは、奇数土曜日の午後1時～3時、ハートセンター隣のクリーンセンターテニスコートで練習しています。



申し込みは、090-1342-3339
松尾までお願いします。

(テニスコーチ 松尾忠信)



事務局便り



1 「SO を考える会」を次ぎの日程で開催します。

ファミリー、コーチの皆さん、どれか1回は参加してみてください。

	開催日時	場所
1	9月 8日(火) 10:30~12:30	県民ボランティア活動支援センター 4F 会議室
2	9月 11日(金) 19:00~21:00	
3	9月 16日(水) 19:00~21:00	
4	9月 20日(日) 14:00~16:00	

2 8月から木鉢水泳プログラムは市民総合プールに練習場所を移します。

木鉢での水泳プログラムはSON・長崎が出来て以来、練習を続けてきましたが、隣接する焼却炉の移設に伴い、木鉢プールの廃止が予定されています。従って、現在、市民総合プールで練習している人たちの協力を得て一緒に練習することにいたしました。

市民総合プールと木鉢プールとは同一日に練習することになりますが、練習方法等については、今後検討していく予定です。

3 地区競技大会での一人ディビジョニングの取り扱いについて

7月の運営委員会で一人ディビジョニングについて質問がありましたので、事務局としての考えをお伝えします。

質問の趣旨はボウリング競技で「一人ディビジョニング」の場合、どうしても、他のディビジョニングのアスリートと同じレーンで投げる場合があるが、この時のレーンの割り振りについての考え方について教えて欲しいとのことでした。

これに対して事務局より「一人ディビジョニングでは、他のディビジョニングのアスリートと同じレーンで投げることを余儀なくされるが、これは止むを得ないとしても、この場合、出来る限り、実力差の少ない他のディビジョニングのアスリートと組み合わせることが望ましい。

アスリートによっては、他のアスリートの投球リズム等に影響を受けやすく、日頃の実力が発揮できない場合がある。それぞれのアスリートが日頃の成果が十分に発揮できる状況を考慮してレーン配置を決めることがより望ましい」と説明した。

4 「かっちえて」4号の編集担当プログラムは次の通りでした。

- ① 長崎ラッキーボウル(昼) ② 長崎ラッキーボウル(夜)
- ③ 佐世保ラッキーボウル ④ なめしプール ⑤ 東プール
- ⑥ 長崎バドミントン

機関紙について皆さんの感想などあればお聞かせください。



プログラム実施競技一覧

(2015年8月現在)

競 技	地 区	実 施 場 所	実 施 日 時	
水 泳	長 崎	長崎市民総合プール (ハートセンター) 及び 木鉢プール 合同	月2回、土曜	13:00～15:00
		長崎東公園 コミュニティプール	月2回、土曜	17:00～19:00
		なめしスイミングセンター	月2～3回	16:20～17:20
	佐世保	佐世保市温水プール	月2回、日曜	12:30～14:30
陸 上	長 崎	柿泊陸上競技場	第2, 4日曜	10:00～12:00
	佐世保	佐世保陸上競技場	隔週日曜日	09:00～11:00
	諫 早	諫早陸上競技場	隔週日曜日	10:00～12:00
バドミントン	長崎	ハートセンター	月2回、日曜	10:00～12:00
	佐世保	サン・アビリティ (佐世保)	隔週日曜	09:00～11:00
ボウリング	長 崎	ラッキーボウル(夜)	毎週火曜	19:00～21:00
		ラッキーボウル(昼)		15:00～17:00
	佐世保	ラッキーボウル	偶数日曜	16:00～18:00
テニス	長 崎	中尾テニスコート	偶数土曜	14:00～16:00
サッカー	佐世保	祇園小グラウンド	月2回、日曜	10:00～12:00
馬 術	長 崎	長崎ゆうゆう牧場	第1, 3日曜	14:00～15:30

協力企業・団体・個人紹介

法人賛助会員（順不同・敬称略）

1	アイティーアイ(株)	2	安達(株)	3	(有)和泉屋
4	扇精光ホールディングス(株)	5	オフィスメーション(株)	6	(株)カステラ本家 福砂屋
7	協和機電工業(株)	8	(株)クリーン・マット	9	(医)清潮会 三和中央病院
10	(有)サンワード・エヌ	11	(株)十八銀行	12	(株)十八カード
13	タカラ長運(株)	14	(株)チューケン	15	(株)テレビ長崎
16	(一般社団法人)長崎国際	17	長崎産業(株)	18	長崎自動車(株)
19	長崎純心大学	20	長崎商工会議所	21	(株)長崎新聞社
22	長崎船舶装備(株)	23	長崎総合警備(株)	24	長崎電気軌道(株)
25	長崎トヨペット(株)	26	長崎文化放送(株)	27	長崎放送(株)
28	長崎ラッキーボウル	29	野母商船(株)	30	平坂製菓(株)
31	(株)文明堂総本店	32	(株)メモリード	33	(株)エムエスケイ(松藤商事)
34	(株)ヤマックス	35	(株)九州ホテルリゾート 長崎ホテル清風		
36	(公財)K T Nスポーツ振興財団		37	富士ゼロックス長崎(株) 端数クラブ	

助成金（順不同・敬称略）

1	長崎県障害者スポーツ協会	2	(公財)松園尚己記念財団
3	長崎市スポーツ振興課	4	(公社)J A I F A長崎県協会
5	佐世保市役所	6	雲仙市役所
7	時津町役場	8	社会福祉法人 ゆうわ会
9	(公財)業務スーパージャパンドリーム財団	10	九州ろうきん
11	県民ボランティア振興基金		

寄付（順不同・敬称略）

1	長崎北東ロータリークラブ	2	長崎南ロータリークラブ
3	野母商船(株)	4	(有)サンワード・エヌ
5	アダチ産業(株)	6	島手そうめん販売(株)
7	白川 尚子（なめし読書会）	8	J A I F A長崎県協会
9	マックスバリュ メルクス長崎店	10	井手 博文(理事)
11	野口 明子(コーチ)		

特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・長崎

理事長 植松 俊徳

〒850-0027 長崎市桶屋町5 6

電話/ファックス (095) 823-3575

メール son_nagasaki@son.or.jp

ホームページ <http://www.son-nagasaki.jp/>